

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 1 月 8 日 (2009.1.8)

【公開番号】特開 2008-283718 (P2008-283718A)
 【公開日】平成 20 年 11 月 20 日 (2008.11.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-046
 【出願番号】特願 2008-206530 (P2008-206530)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

G 1 1 B 27/34 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/76 B

G 1 1 B 27/00 D

G 1 1 B 27/34 S

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 10 月 15 日 (2008.10.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録媒体に記録された、動画と静止画が混在した複数の画像情報を再生する再生手段と

、
 撮影日付または撮影時刻の順に前記動画と静止画が混在した複数の画像情報が 1 つずつ自動的に外部表示手段に表示され、かつ、前記複数の画像情報のうち静止画が再生される場合は該静止画が前記外部表示手段に一定時間表示されるよう、前記動画と静止画が混在した複数の画像情報を前記外部表示手段に出力する出力手段を有することを特徴とする画像再生装置。

【請求項 2】

記録媒体に記録された、動画と静止画が混在した複数の画像情報を再生する再生手段と

、
 前記複数の画像情報の一覧が表示される際、前記複数の画像情報の撮影日付情報または撮影時刻情報に基づいて前記複数の画像情報を自動的に分類した時間情報と、前記時間情報に基づいて前記複数の画像情報の一覧を示す複数の縮小画像とが外部表示手段に表示され、かつ、前記複数の縮小画像は動画と静止画が区別して前記外部表示手段に表示されるよう、前記複数の画像情報を前記外部表示手段に出力する出力手段を有することを特徴とする画像再生装置。

【請求項 3】

請求項 2 記載の画像再生装置であって、

前記複数の画像情報が 1 つずつ自動的に再生される際、動画と静止画が混在した前記複数の画像情報が前記時間情報の順に前記外部表示手段に表示され、かつ、前記複数の画像情報のうち静止画が再生される場合は該静止画が前記外部表示手段に一定時間表示されることを特徴とする画像再生装置。

【請求項 4】

請求項 2 または 3 いずれか一項記載の画像再生装置であって、

前記複数の縮小画像のうち１つが選択されると、該選択された縮小画像に対応する画像情報が再生され、前記外部表示手段に表示されることを特徴とする画像再生装置。

【請求項５】

請求項２または４いずれか一項記載の画像再生装置であって、

前記複数の画像情報のうち１つが外部表示手段に表示されている場合、前記複数の画像情報はそれぞれ再生の後、使用者からの指示により、次の画像情報の再生に移ることを特徴とする画像再生装置。

【請求項６】

請求項５記載の画像再生装置であって、

前記使用者からの指示はリモコンからされることを特徴とする画像再生装置。

【請求項７】

記録媒体に記録された、動画と静止画が混在した複数の画像情報を再生する再生手段と、

前記複数の画像情報の一覧が表示される際、前記複数の画像情報の撮影日付情報または撮影時刻情報に基づいて前記複数の画像情報の分類に用いられる時間情報と、前記時間情報に基づいて前記複数の画像情報の一覧を示す複数の縮小画像とが外部表示手段に表示され、かつ、前記複数の縮小画像は動画と静止画が区別して前記外部表示手段に表示され、前記複数の画像情報が１つずつ自動的に再生される際、動画と静止画が混在した前記複数の画像情報が前記時間情報の順に前記外部表示手段に表示されるよう、前記複数の画像情報を前記外部表示手段に出力する出力手段を有することを特徴とする画像再生装置。

【請求項８】

画像再生装置が記録媒体から画像情報を再生する画像再生方法であって、

前記記録媒体に記録された、動画と静止画が混在した複数の画像情報を再生するステップと、

撮影日付または撮影時刻の順に前記動画と静止画が混在した複数の画像情報が１つずつ自動的に外部表示手段に表示され、かつ、前記複数の画像情報のうち静止画が再生される場合は該静止画が前記外部表示手段に一定時間表示されるよう、前記動画と静止画が混在した複数の画像情報を前記外部表示手段に出力するステップを有することを特徴とする画像再生方法。

【請求項９】

画像再生装置が記録媒体から画像情報を再生する画像再生方法であって、

前記記録媒体に記録された、動画と静止画が混在した複数の画像情報を再生する再生するステップと、

前記複数の画像情報の一覧が表示される際、前記複数の画像情報の撮影日付情報または撮影時刻情報に基づいて前記複数の画像情報を自動的に分類した時間情報と、前記時間情報に基づいて前記複数の画像情報の一覧を示す複数の縮小画像とが外部表示手段に表示され、かつ、前記複数の縮小画像は動画と静止画が区別して前記外部表示手段に表示されるよう、前記複数の画像情報を前記外部表示手段に出力するステップを有することを特徴とする画像再生方法。

【請求項１０】

請求項９記載の画像再生方法であって、

前記複数の画像情報が１つずつ自動的に再生される際、動画と静止画が混在した前記複数の画像情報が前記時間情報の順に前記外部表示手段に表示され、かつ、前記複数の画像情報のうち静止画が再生される場合は該静止画が前記外部表示手段に一定時間表示されることを特徴とする画像再生方法。

【請求項１１】

請求項９または１０いずれか一項記載の画像再生方法であって、

前記複数の縮小画像のうち１つが選択されると、該選択された縮小画像に対応する画像情報が再生され、前記外部表示手段に表示されることを特徴とする画像再生方法。

【請求項１２】

請求項 9 または 11 いずれか一項記載の画像再生方法であって、

前記複数の画像情報のうち 1 つが外部表示手段に表示されている場合、前記複数の画像情報はそれぞれ再生の後、使用者からの指示により、次の画像情報の再生に移ることを特徴とする画像再生方法。

【請求項 13】

請求項 12 記載の画像再生装置であって、

前記使用者からの指示はリモコンからされることを特徴とする画像再生方法。

【請求項 14】

画像再生装置が記録媒体から画像情報を再生する画像再生方法であって、

前記記録媒体に記録された、動画と静止画が混在した複数の画像情報を再生するステップと、

前記複数の画像情報の一覧が表示される際、前記複数の画像情報の撮影日付情報または撮影時刻情報に基づいて前記複数の画像情報の分類に用いられる時間情報と、前記時間情報に基づいて前記複数の画像情報の一覧を示す複数の縮小画像とが外部表示手段に表示され、かつ、前記複数の縮小画像は動画と静止画が区別して前記外部表示手段に表示され、前記複数の画像情報が 1 つずつ自動的に再生される際、動画と静止画が混在した前記複数の画像情報が前記時間情報の順に前記外部表示手段に表示されるよう、前記複数の画像情報を前記外部表示手段に出力するステップを有することを特徴とする画像再生方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像再生装置及び画像再生方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、画像再生装置及び画像再生方法に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は上記の点に鑑みなされたもので、その目的とするところは、画像データを、簡便な操作にて利用者が見ることが出来る画像再生装置及び画像再生方法を提供することにある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的は特許請求の範囲に記載の発明により達成される。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

以上のように本発明によれば、画像データを、簡便な操作にて利用者が見ることが出来る画像再生装置及び画像再生方法を提供することが出来る。